工事書類簡素化要領 土木編

平成29年4月福岡市水道局

工事書類簡素化要領

1. 目的

工事受注者に提出を求めている工事書類について、従来ルール の徹底と、対象書類の見直しによる省略・簡素化を試行的に実施 する。

2. 位置づけ

工事書類簡素化要領(以下「本要領」という)は、1の目的を 達成するため、具体的な内容を定めたものであり、適宜見直しを 行うものとする。

3. 対象工事

福岡市水道局が発注する水道工事〔土木〕を対象とする。

4. 実施内容

別紙1、別紙2のとおりとする。

5. 適用時期

平成29年4月1日以降に契約を行う工事から適用する。

6. その他

- 1) 本要領の試行により、工事書類の取扱い、現場での施工管理、検査等について、問題の発生やその恐れがある場合には、計画部技術管理課に速やかに報告するものとする。
- 2) 本要領の効果を把握するため、フォローアップ調査を行う予定である。

1) 施工計画書

- ○「提出資料」と「確認資料」を区分(参考1)し、「確認資料」の提出は不要とする。
- 変更施工計画書は、軽微な変更内容については、提出不要とする。

<不要な書類例> ・数量のみを変更する書類

- ・工期延期で日付のみを変更する書類
- ・産業廃棄物に関する委託契約書の写し(※手持ち資料として、作成は必要)
- 施工計画書の作成に当たり「参考3」のとおり仕様書等に定められた従来ルールの 徹底とともに、類似する記載内容の省略・簡素化を行い、作成資料の削減を図る。

2)施工体制台帳

○ 施工体制台帳には、発注者・下請契約写しと、技術者の資格者証の写し、雇用関係 を証する書類、作業主任者の資格者証の写し等を添付(提出)するが、それ以外の 有資格者証の写し等は、不要とする。(下表参照)

提出が必要な書類	提出不要な書類
〇 元請業者作成資料	
●施工体制台帳	
●契約書の写し(発注者)	
●契約書の写し(直近下位の全契約)	
●特定建設業の許可証の写し	
●元請けの技術者の資格を証する書面	作業主任者以外の資格者証の写し
※監理技術者、専門技術者	
●元請けの雇用関係を証する書面	
※現場代理人、監理技術者、専門技術者	
〇 再下請が生じる場合	
●再下請通知書	``
●契約書の写し(直近下位の全契約)	作業主任者以外の資格者証の写し

3)工事写真整理帳

○ 工事写真整理帳は電子媒体のみとし、紙での提出は不要とする。 電子媒体で提出の場合、データの整理方法は、(参考2)のとおりとする。 ただし、電子媒体での提出ができない場合は、紙媒体での提出で可とする。

4)使用材料写真

- 使用材料の形状寸法写真については、施工後も確認できるものについては不要とする。また、設置後においても監督員が段階確認を行うもの(配筋完了、据付完了等) については、監督立会写真があれば不要とする。
 - (例) 鉄筋の形状寸法(ピッチ等の組み立て状況写真は必要)

5) 工事写真の撮影頻度・提出頻度

○ 別紙2の通りとする。なお、別紙2に無い項目については、水道工事施工管理基準 等に合わせる。

基準以上の写真の撮影・提出を、受注者に求めない。

6) 材料承諾について

- 別紙3のとおり、水道工事共通仕様書に規定されていない、材料承諾の提出は不要と する。
- 材料承諾願いについて、工事件名、工事個所、工期、日付は鑑(様式2-1)のみに 記載し、各パンフレット等への記載は不要とする。

7) 水道用資機材整理簿について

○ 水道用資機材整理簿については、竣工図及び工事日報で内容が確認できるため、提出 を不要とする。

ただし、監督員が竣工図及び工事日報で、使用材料等の内容が判断できないときなど、 提示を求めたときに提示できるよう整理保管すること。

また、整理する様式についは特に定めない。

8)納品伝票・出荷証明書などの関係書類について

○ 別紙4のとおり、水道工事共通仕様書に規定されていない、納品伝票・出荷証明書な どの提出は不要とする。

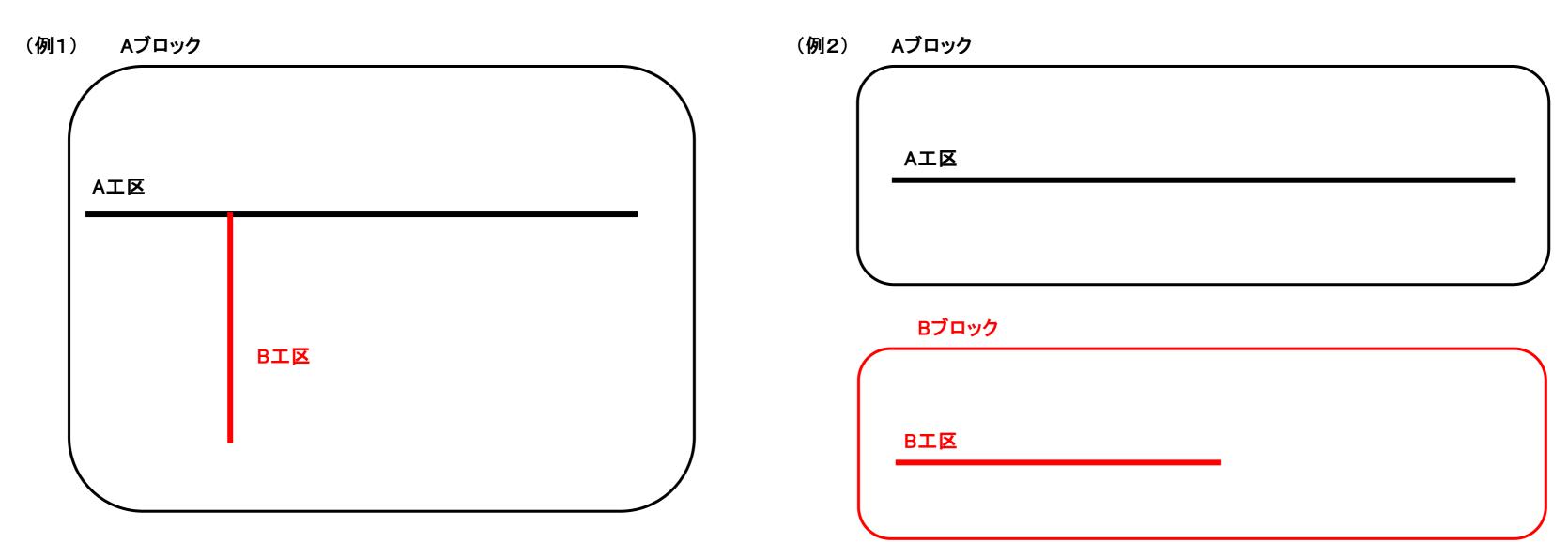
9) 工事写真における添付図面について

○黒板の判読が困難な場合に添付するもの以上の図面の添付を受注者に求めない。

工事写真の撮影頻度・提出頻度

◎1ブロックの考え方

1ブロックとは、施工箇所が連続している場所をいう。



◎施工状況写真撮影箇所に無い工種は、別途撮影し提出すること。(Aブロックに無くBブロックにある工種は、Bブロックで撮影・提出する)

◎下記表に無い工種は、水道工事施工管理基準及び土木工事施工管理の手引きによる。

〇:提出頻度【※以外は、提出1枚】

			改定版		
		Aブロック	Bブロック	連絡部・切込み部・給水管	
着手前			〇 ※全延長撮影(40m程度毎1枚)		
完成			〇 ※全延長撮影(40m程度毎1枚)		
	各種標識類の設置状況				
保安設備	各種保安施設の設置状況		※即日復旧を行わない夜間		
			不稼働日の安全対策		
	交通誘導警備員		○ 工区毎配置状況 ● 各配置毎1回(昼夜別)		
材料検収	水道資材		〇 ※全品目の立会写真		
使用機械	指定建設重機		○ ※全機種 		
	舗装切断状況				
	舗装版取り壊し状況				
	舗装版積み込み状況				
	産業廃棄物搬出前				
	産業廃棄物処理場搬入前				
	産業廃棄物処理場搬入後				
	掘削状況				
	人力床掘り状況				
	積み込み状況				
	建設発生土搬出前				
	建設発生土処理場搬入前				
	建設発生土処理場搬入後				
	掘削出来形	 ○ ● 全箇所	O ● 全箇所	○ 他のブロックに無い場合● 全箇所	
試掘工	埋設管位置確認	O ● 全箇所	O ● 全箇所	○ 他のブロックに無い場合● 全箇所	
	埋め戻し(機械投入状況)				
	埋め戻し(転圧状況)				
	埋め戻し(出来形)				
	路盤工(敷き均し状況)				
	路盤工(転圧状況)				
	路盤工(出来形) GL下がり				
	路盤工(出来形)				
	厚み				
	表層工(乳剤散布状況) 表層工(乳剤散布完了)				
	表層工(敷き均し状況)				
	表層工(転圧状況)				
	表層工(整正状況)				

工 種			工事写真		備考
		Aブロック	Bブロック	連絡部・切込み部・給水管	
		0		是相間 列之 7日 相切	
	舗装版取り壊し状況	0			
		0			
	舗装版積み込み状況	●5台未満 1回 5台以上10台未満2回			
	m 交加州長ッドとこった。	10台以上20台未満3回			
		以下10台増す毎に1回追加 ※ダンプ台数は合算する。			
		0			
		————————————————————————————————————			
	産業廃棄物搬出前	5台以上10台未満2回 10台以上20台未満3回			
		以下10台増す毎に1回追加			
		※ダンプ台数は合算する。			
		0			
	I	●5台未満 1回 5台以上10台未満2回			
	産業廃棄物処理場搬入前	10台以上20台未満3回			
		以下10台増す毎に1回追加 ※ダンプ台数は合算する。			
		0			
	掘削状況		が変わる毎		
		0			
	積み込み状況		↓		
		0			
	建設発生土搬出前		│ 入箇所毎		
		0			
	建設発生土処理場搬入前		│		
		J. 11/12 /	NEITH A		
		0	0		
	掘削出来形	● 200m又は断面毎	● 200m又は断面毎		
	掘削出来形(連絡部・切込み部)			○ ● 全箇所	
管布設工	掘削出来形(給水管)			0	
	ポリエチレンスリーブ被覆工(状況)			● ブロック毎1回	
	(表示テープ・表示シート・粘着テープ)				
	ホリエチレンスリーナ被復・粘着ナーナ 表示テープ・表示シート(出来	○ ● 口径毎1回	○ ● 口径毎1回		
	<u>形)</u> 管布設工(管吊り込み状況)	0			
	継手工(清掃状況)	0			
	継手工(滑剤塗布状況)	0			
	継手工(接合状況)	0	0		
	締付けトルク	● 管種毎1回	● 管種毎1回		※口径等に接合方法が異なる場合については、口径毎日
	継手工(接合状況) 胴付間隔	○ ● 管種毎1回	○ ● 管種毎1回		一切口については、口注世
	配管(土被り)	○ 土地以無1回	○ 十独以無1回		
	埋め戻し(機械投入状況)	● 土被り毎1回	● 土被り毎1回		
	埋め戻し(転圧状況)	0			
		○ 各層	〇 最終層		
	埋め戻し(出来形)	● 舗装種別毎1回	● 舗装種別毎1回		
	標識テープ設置工(出来形)	○ ● 実施箇所毎又は100m毎に1回	○ ● 実施箇所毎又は100m毎に1回		
	標識テープ設置工(出来形)	- 7.10回(八字/10.10011)中(11日		0	
	(連絡部・切込み部)			● 全箇所	
	標識テープ設置工(出来形) (給水管)			○ ● ブロック毎1回	
	路盤工(敷き均し状況)				
	路盤工(転圧状況)	〇 各層			
	路盤工(出来形) GL下がり	○ 各層● 舗装種別毎1回	○ 最終層 ● 舗装種別毎1回		
	路盤工(出来形)	● 研衣性別毋「凹	● 매衣怪別毋□□		
	厚み				
	表層工(乳剤散布状況)				
	表層工(乳剤散布完了)	0	0		
	表層工(敷き均し状況)	_			
	表層工(転圧状況)	0			
	表層工(整正状況) 転圧完了	0	0		

			改定版		
	エ 種		工事写真		- -
		Aブロック	Bブロック	連絡部・切込み部・給水管	
	配管状況(直管)	0	0		
	配管状況(異形管)	● 全箇所	● 全箇所		
	弁栓類設置状況 ————————————————————————————————————	○ ● 各種類毎1回	○ ● 各種類毎1回		
	配管状況(連絡部)			O ● 全箇所	
配管状況	配管状況(切込み部)			○ ● 全箇所	
	サドル分水栓建込み工			○ ● ブロック毎1回	
	コア取付エ			○ ○ ● ブロック毎1回	
	連絡工(給水管)			0	
	オフセット	● 起点及び終点	● 起点及び終点	● ブロック毎1回	
下桝設置	設置状況 完了				
	設置状況				
鉄蓋設置	完了				
	使用材料検収	○ ● 種別毎1回	○ ● 種別毎1回		
土留め工	設置状況	0			
	設置完了	● 種別毎1回	○ ● 種別毎1回		
	LT MC 시간 20	0	0		
	切断状况	● 管種毎1回	● 管種毎1回		
	満切状況 面取り状況	0 0			
管切断工	清掃状況	0			
	端面塗布状況	0			
	白線引き状況 挿口加工状況	0			
	完了	○ ● 管種毎口径毎1回	○ ● 管種毎口径毎1回		
		● 自律毋口任毋「凹	● 官性毋口任毋1回		
	舗装切断状況	0			
	舗装版取り壊し状況	0			
		○ ●5台未満 1回			
	舗装版積み込み状況	5台以上10台未満2回 10台以上20台未満3回			
		以下10台増す毎に1回追加 ※ダンプ台数は合算する。			
		0			
	去类应充恤 柳山 <u>岩</u>	●5台未満 1回 5台以上10台丰港2回			
	産業廃棄物搬出前	5台以上10台未満2回 10台以上20台未満3回 以下10台増す毎に1回追加			
		※ダンプ台数は合算する。			
		0			
	産業廃棄物処理場搬入前	●5台未満 1回 5台以上10台未満2回			
		10台以上20台未満3回 以下10台増す毎に1回追加			
		※ダンプ台数は合算する。			
	掘削状況	0			
本復旧工	積み込み状況	0			
,汉旧土	15. 1 X. 1 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	● 搬入	箇所毎		
	建設発生土搬出前	● 搬入	第		
	7.4.5.0.0 4. 1. ha = 10.15 14.5 5. 17	O 100 X			
	建設発生土処理場搬入前	● 搬入	箇所毎		
	建設発生土処理場搬入後				
	掘削出来形 不陸製正工(状況)	0	•		
	神足材敷き均し工(状況)	0	•		
	不陸製正工 補足材敷き均し工(出来形)	○ ● 舗装種別毎1回	○ ● 舗装種別毎1回		
	路盤立会(厚さ)	0	0		
	表層工(乳剤散布状況)	● 舗装種別毎1回	● 舗装種別毎1回		
	表層工(乳剤散布完了)	○ ● 舗装種別毎各層毎1回	○ ● 舗装種別毎各層毎1回		
	表層工(敷き均し状況)				
	表層工(転圧状況)	0			
	表層工(転圧完了)	○ ● 舗装種別毎各層毎1回	○ ● 舗装種別毎各層毎1回		
	コア採取				
	切管立会				
スクラップ	撤去管立会				

●:撮影頻度

			改定版		
	エ 種		工事写真		備考
	1	Aブロック	Bブロック	連絡部・切込み部・給水管	
	舗装切断状況				
	舗装版取り壊し状況				
	舗装版積み込み状況	●5台未満 1回 5台以上10台未満2回 10台以上20台未満3回 以下10台増す毎に1回追加 ※ダンプ台数は合算する。			
	産業廃棄物搬出前	●5台未満 1回 5台以上10台未満2回 10台以上20台未満3回 以下10台増す毎に1回追加 ※ダンプ台数は合算する。			
	産業廃棄物処理場搬入前	●5台未満 1回 5台以上10台未満2回 10台以上20台未満3回 以下10台増す毎に1回追加 ※ダンプ台数は合算する。			
	産業廃棄物処理場搬入後				
	掘削状況				
	積み込み状況				
	建設発生土搬出前				
	建設発生土処理場搬入前				
仮設管布設工	建設発生土処理場搬入後				
	掘削出来形	0	0		
	配管(土被り)	O ● 舗装	重別毎1回		
	埋め戻し(機械投入状況)				
	埋め戻し(転圧状況)	○ ※布設エと同じであれば省略			
	埋め戻し(出来形)	※ では、	○ 最終層 ● 舗装種別毎1回 ※管布設工と同じであれば省略		
	 路盤工(敷き均し状況)	が日 中欧土と同じでありのは日曜I	が日 中欧土 こ 同じ て じがい の 日 単 日		
	路盤工(転圧状況)	〇 各層 ※布設工と同じであれば省略			
	路盤工(出来形) GL下がり	○ 各層 ● 舗装種別毎1回 ※管布設工と同じであれば省略	○ 最終層 ● 舗装種別毎1回 ※管布設エと同じであれば省略		
	路盤工(出来形) 厚み				
	表層工(乳剤散布状況)				
	表層工(乳剤散布完了)	O ※布設エと同じであれば省略	〇 ※布設工と同じであれば省略		
	表層工(敷き均し状況)				
	表層工(転圧状況)	○ ○ ※布設エと同じであれば省略			
	表層工(整正状況)	0	○ ※答左訟エト同じであれ <i>げ</i> 坐吹		
	転圧完了 コア採取	※管布設工と同じであれば省略	※管布設工と同じであれば省略		
	掘削出来形	0	0		
	仮設管撤去状況	0			
	埋め戻し(転圧状況)	〇 ※管布設工と同じであれば省略			
	埋め戻し(出来形)	○ 各層 ● 舗装種別毎1回 ※管布設工と同じであれば省略	○ 最終層 ● 舗装種別毎1回 ※管布設エと同じであれば省略		
仮設管撤去工	路盤工(転圧状況)	〇 各層 ※管布設工と同じであれば省略			
	路盤工(出来形) GL下がり	○ 各層	○ 最終層 ● 舗装種別毎1回 ※管布設工と同じであれば省略		
	表層工(乳剤散布完了)	0	0		
	表層工(転圧状況)	※管布設工と同じであれば省略 〇	※管布設工と同じであれば省略		
	表層工(転圧状況)	※管布設工と同じであれば省略 〇	0		
	転圧完了 1ブロックは、管布設工の1	※管布設工と同じであれば省略	※管布設工と同じであれば省略		

	工種		 備 考		
	.—	Aブロック	工事写真 Bブロック	連絡部・切込み部・給水管	-
	舗装切断状況	0			
	舗装版取り壊し状況	※管布設工と同じであれば省略			
	舗装版積み込み状況	●5台未満 1回 5台以上10台未満2回 10台以上20台未満3回 以下10台増す毎に1回追加 ※ダンプ台数は合算する。			
	産業廃棄物搬出前	●5台未満 1回 5台以上10台未満2回 10台以上20台未満3回 以下10台増す毎に1回追加 ※ダンプ台数は合算する。			
	産業廃棄物処理場搬入前	●5台未満 1回 5台以上10台未満2回 10台以上20台未満3回 以下10台増す毎に1回追加 ※ダンプ台数は合算する。			
	産業廃棄物処理場搬入後				
	掘削状況	○ ※管布設工と同じであれば省略 ● 地質が			
	積み込み状況	※管布設工と同し ○ ※管布設工と同じであれば省略 ● 搬入 ※管布設工と同し	箇所毎		
	建設発生土搬出前	○ ※管布設工と同じであれば省略 ● 搬入			
既設管撤去工	建設発生土処理場搬入前	※管布設工と同し 〇 ※管布設工と同じであれば省略 ● 搬入			
	77 = 0.30 / 1	※管布設工と同し	であれば省略		
	建設発生土処理場搬入後	0	0		
	掘削出来形	● 200m又は断面毎	● 200m又は断面毎		
	撤去状況	0 0	0		
	延長確認	● 全延長	● 全延長		切管残管の延長写真は不要
	埋め戻し(機械投入状況)	0			
	埋め戻し(転圧状況)	※管布設工と同じであれば省略			
	埋め戻し(出来形)	○ 各層 ● 舗装種別毎1回 ※管布設工と同じであれば省略	○ 最終層 ● 舗装種別毎1回 ※管布設工と同じであれば省略		
	路盤工(敷き均し状況)				
	路盤工(転圧状況)	〇 各層 ※管布設工と同じであれば省略			
	路盤工(出来形) GL下がり	○ 各層 ● 舗装種別毎1回 ※管布設工と同じであれば省略	○ 最終層 ● 舗装種別毎1回 ※管布設工と同じであれば省略		
	路盤工(出来形)				
	厚み 表層工(乳剤散布状況)				
	表層工(乳剤散布完了)				
	表層工(敷き均し状況)	※管布設工と同じであれば省略	※管布設工と同じであれば省略		
	表層工(転圧状況)	り ※答左記エトロドであれば少敗			
	表層工(整正状況) 転圧完了	※管布設工と同じであれば省略 〇 ※管布設工と同じであれば省略	〇 ※管布設エと同じであれば省略		
	コア採取				
	スクラップ搬入				切管残管を含む
コア	コア採取	O ●全数 O	○ ●全数		
スクラップ	切管立会	●全 数	数量		
	撤去管立会	○ ●全数			

材料承諾を要しない資材

区分	確認材料名	適 用 条 件	参考
鋼材	水道資材	指定品目であること。	
到 叫 7 21	鋼管ぐい及び鋼矢板	仮設材で使用する場合。	
セメント及び混和材	セメント	JIS製品であること。	水道工事共通仕様書 第2章 第2節 工事材料の品質及び検査(確認を含む)
セメント及び混和材	混和材	JIS製品であること。	水道工事共通仕様書 第2章 第2節 工事材料の品質及び検査(確認を含む)
セメントコンクリート製品	セメントコンクリート製品一般	JIS製品であること。	水道工事共通仕様書 第2章 第2節 工事材料の品質及び検査(確認を含む)
でクントコングリート級品	コンクリート杭・コンクリート矢板	JIS製品であること。	水道工事共通仕様書 第2章 第2節 工事材料の品質及び検査(確認を含む)
	レディーミクストコンクリート	JIS製品であること。	水道工事共通仕様書 第2章 第2節 工事材料の品質及び検査(確認を含む)
	アスファルト混合物	アスファルト混合物事前審査制度により認定を受けた製品であること。	水道工事共通仕様書 第3章 第6節 3-6-2 アスファルト舗装の材料 2 ※「認定書」及び「事前審査認定アスファルト混 合物総括表」の確認が必要
その他	場所打ぐい用レディーミクストコンクリート	JIS製品であること。	水道工事共通仕様書 第2章 第2節 工事材料の品質及び検査(確認を含む)
	埋め戻し用砂	建設発生土リサイクルプラント認定施設の材料であること。	
	粒状路盤材及び粒度調整路盤材	認定再利用施設の材料であること。	水道工事共通仕様書 第3章 第6節 3-6-2 アスファルト舗装の材料 2

※工事で使用する資材の内、主要資材及び材料承諾を受けずに使用できる材料については、必ず施工計画書の主要資材一覧表に記載し、監督より 求めがある場合は資料を提示できるように整理しておくこと。

納品伝票・出荷証明書などの関係書類について

				出基準		
名 称	品目	提出書類		提出基準	備考	
	前日	納入伝票	出荷証明	その他	泛山坐牛	
	砕石	×	×	〇 再生材使用確 認票	通知文書(9水計50号H10.3.27) 再生材使用確認票での使用数量 確認(出荷業者印あり)	
	AS合材	×	×	〇 再生材使用確 認票	通知文書(9水計50号H10.3.27) 再生材使用確認票での使用数量 確認(出荷業者印あり)	
	再生砂	×	×	〇 再生材使用確 認票	通知文書(9水計50号H10.3.27) 再生材使用確認票での使用数量 確認(出荷業者印あり)	
	建設発生土	0	×	〇 残土処理明細 書	水道工事共通仕様書 4-4-1 16(P135)	
納入伝票・出荷証明書などの関係書 類	スクラップ	0	×	×	水道工事共通仕様書 1-1-24 数量の算出及び完成図 ※出来形数量算出のため	納入伝票欄で〇以外の品目については 請負業者において整理保管しておくこと。 ただし、補助工事については、会計監査 終了まで保管する。
	交通誘導員	0	×	×	水道工事共通仕様書 1-1-24 数量の算出及び完成図 ※配置人員の確認のため	
	薬液注入工	0	×	×	土木工事共通仕様書 第1-8-2	
	中込注入工	0	×	×	水道工事共通仕様書 1-1-24 数量の算出及び完成図 ※出来形数量算出のため	
	その他 ※伝票以外で 出来高が確認 できないもの	0	×	×	水道工事共通仕様書 1-1-24 数量の算出及び完成図 ※出来形数量算出のため	

施工計画書の「提出資料」と「確認資料」について

提出資料

施工計画書 (例)

- 1 工事概要
- 1-1 工事概要
- 1-2 工事内容
- 1-3 工事概要図
- 2 計画工程表
- 3 現場組織表・施工体系図
 - 3-1 現場組織表
 - 3-2 施工体系図
- 4 安全衛生管理体制
 - 4-1 安全衛生管理体制
 - 4-2 安全衛生管理活動
 - 4-3 作業主任者(有資格者)一覧表
 - 4-4 工事現場の安全衛生活動
- 5 指定建設機械一覧表
- 6 主要資材一覧表 (材料承諾願いで確認できる場合は不 要)
- 7 施工方法
 - 7-1 作業フロー
 - 7-2 施工方法
- 8 施工管理計画
 - 8-1 写真管理
 - 8-2 出来形管理
 - 8-3 品質管理
- 9 緊急時の体制及び対応
- 10 交通対策
- 11 環境対策
- 12 現場作業環境の整備
- 13 再生資源 ··· 適正処理方法 建設発生土受入承諾書
- 14 その他
 - 14-1 地下埋設物協議書
 - 14-2 町内会長承諾書の写し
 - 14-3 道路占用許可書の写し

確認資料

確認資料 (例)

- 3 建設業許可等コピー
- 4 有資格者免許等コピー
- ※作業主任者以外の有資格者は提示も不要
- 6 試験成績表・認定証等
- 7 接合要領書

仮設材カタログ等

※施工計画書に、「日本ダクタイル鉄管協会の接合要領に基づく」、「パイプサポート(製品名)」等を記入し、口頭で説明する。

掘削断面等図面(不要)

※設計図で口頭説明する。

- 8 カメラカタログ等
- ※施工計画書に、「機種名」等を記入する。
- 13 産業廃棄物 許可書・委託契約書等

※確認資料は、現場代理人の手持ち資料 とし、監督員の確認時および検査時に提 示するもの。

写真フォルダ構成(例) ※あくまで 例 です。



※ 各フォルダ内の写真は、写真名称が工種順の番号となっていれば可とする。

記載事項	書類名称	書類作成の根拠等	受注者記	書類作成の	位置付け	(検査時) 検査員	簡素化の考え方
		音類下成の依拠寺	提出	提示	不要	確認書類	
	・工事の概要及び内容	土木工事施工管理の手引きP2-7:5-3	0			0	
1. 工事概要	•現場位置図		○ -		> 0		(従来ルールの徹底)
	•図面		○ -		>0		(従来ルールの徹底)
2. 計画工程表	•計画工程表	土木工事施工管理の手引きP2-7:5-4	0			0	
	•現場組織表	土木工事施工管理の手引きP2-11:5-5	0			0	
	·工事作業所災害防止協議会 兼 施工体系図	土木工事施工管理の手引きP2-11:5-5 施工体制の確認に関する特記仕様書			>0		(従来ルールの徹底)
	·建設業の許可証(写)		○ -		>0		(従来ルールの徹底)
3. 現場組織表	·有資格者証(写) ※主任技術者(監理技術者)				>0		(従来ルールの徹底)
	·有資格者証(写) ※主任技術者(監理技術者)以外				>0		(従来ルールの徹底) ※但し、圧接工、溶接工は必要。
	・健康保険被保険者証(写)等				 >0		(従来ルールの徹底)
	•安全管理計画	 労働安全衛生法 土木工事施工管理の手引きP2-13:5-6	0			0	
1. 安全管理	- 安全訓練計画	土木工事施工管理の子512P2-13:5-6 土木工事共通仕様書P12:1-1-26.9 土木工事施工管理の手引きP2-13:5-6	0			0	
	┃ ┣-指定機械一覧表	エポエ <u>争施工官理の子列さP2-13:3-6</u> 土木工事施工管理の手引きP2-20:5-7 騒音規制法,振動規制法	0			0	
 6. 主要資材	<u> </u>	<u>職員税制法, 振勤税制法</u> 土木工事施工管理の手引きP2-20:5-8 騒音規制法, 振動規制法	○ -		 >0		 (類似する内容の省略) ※材料承諾願で確認
	 ・各工種毎の作業計画	<u>職自税制法, 振勤税制法</u> 土木工事施工管理の手引きP2-20:5-9 騒音規制法, 振動規制法	0			0	
7. 施工方法	│ •仮設備計画	土木工事施工管理の手引きP2-20:5-10	0				
	<u> </u>	騒音規制法,振動規制法 土木工事施工管理の手引きP2-20:5-11	0			0	
		騒音規制法,振動規制法 土木工事施工管理の手引きP2-20:5-12	0			0	
3. 施工管理計画		騒音規制法,振動規制法 土木工事施工管理の手引きP2-20:5-13	0			0	
	- 出来形管理図表	騒音規制法,振動規制法			 → 0	0	 (従来ルールの徹底)
	-写真管理撮影計画表(総括表)	 土木工事施工管理の手引きP2-27:5-10	0			0	(Jestion Vision IIII)
	・緊急時の体制・連絡系統図	 土木工事施工管理の手引きP2-29:5-11	0			0	
9. 緊急時の体制及び対応	- 防災対策組織表	土木工事施工管理の手引きP2-29:5-11	0			0	
	•交通管理計画		0			0	
10. 交通管理	・道路使用許可証(写)	土木工事共通仕様書P20:1-1-35.3		>0			(従来ルールの徹底)
 1. 環境対策	□・環境対策計画		0	, 0		0	※監督員は,別途提出を請求可。
	·現場作業環境整備計画	エバニテルニョユの	0			0	
>0 N II >V->V->P-> TE NIII	•再生資源利用計画書	上木工事共通仕様書P8:1-1-18. 4	0			0	
	·再生資源利用促進計画書	土木工事施工管理の手引きP2-32:5-15 土木工事共通仕様書P8:1-1-18.5	0			0	
3. 再生資源の利用の促進と建		土木工事施工管理の手引きP2-32:5-15 土木工事施工管理の手引きP2-32:5-15	0		 	0	
役副産物の適正処理方法	・現た ・建設発生土受入承諾書	エベエ争心工管理の子512P2-32:5-15 	0			0	
		上木工事共通任禄書P26:2-3-1. 11 土木工事共通仕様書P26:2-3-1. 10		→ 0			(従来ルールの徹底)
 14. その他	·地下埋設物確認書	工术工事共通任禄晋F20.2-3-1.10 特記仕様書	0	70		0	